

令和7年度シラバス

教科	体育科	科目	スポーツVI	単位数	1
学年	1年生	学科(コース)	体育科		
使用教科書	現代高等保健体育(大修館書店)				
副教材等					

1 学習目標と評価の観点の趣旨

学習目標	<p>体育の見方・考え方を働かせ、主に体づくり運動に関する課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習課題を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進並び発展に寄与する資質・能力を育成する。</p>		
評価の観点の趣旨と定期考査の配点基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>体づくり運動への「する、みる、支える、知る」などの多様な関わり方を踏まえて、実践した運動及びその運動を基盤とした卒業後の楽しみ方、目的や環境の変化に対応して、個人や地域社会で仲間とともに継続的に学び合う際に求められる様々な事項を理解している。</p> <p>体づくり運動の多様な楽しさや喜びを深く味わうとともに、多様な志向及び体力等の違いの中で体づくり運動を継続的に楽しむことができる運動や、地域社会での活動における参加の仕方や運営、地域スポーツの推進に貢献するなどの技能を身につけている。</p> <p>定期考査の配点基準(目安) 実施しない</p>	<p>文化的、社会的、経済的側面など多角的な視点での課題を発見し、主体的に思考し判断したことを、言葉や文章及び動作などで表したり、仲間や教師などに筋道を立てて論理的に伝えている。</p> <p>定期考査の配点基準(目安) 実施しない</p>	<p>互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとすることに意欲を高めたり、自己や仲間の体力の程度等に配慮したり事故の危険性を未然に回避したりするなど、健康・安全を確保している。</p>

2 学習計画と評価方法

学期	単元	主な学習活動	考査範囲
1 学期	1 体づくり運動①	・伸び伸びとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりする。	
	2 体づくり運動②	・リズムに乗って心が弾むような運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりする。	
2 学期	3 体づくり運動③	・緊張したり緊張を解いて脱力したりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりする。	
	4 体づくり運動④	・いろいろな条件で、歩いたり走ったり飛び跳ねたりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりする。	
3 学期	5 体づくり運動⑤	・仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりする。	
<p>各学期の観点別学習状況の評価の方法</p> <p>知識・技能＝スキルテスト、ワークプリント</p> <p>思考・判断・表現＝動作の分析、記録の結果分析、レポート作成</p> <p>主体的に学習に取り組む態度＝参加意欲の観察、計画的に取り組む態度の観察</p> <p>学年末の評価</p> <p>各学期の成績から算出して観点別学習状況評価と評定を出します。</p>			